

【TABLE FOR TWO】

Mission & How it works

TABLE FOR TWO(TFT)とは、開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動になります。世界の約70億人の人口のうち、10億人が飢えに喘ぐ一方で、同じく10億人が肥満など過食に起因する生活習慣病に苦しんでいます。この深刻な食の不均衡を解消するため、2007年の秋に日本でTABLE FOR TWOが創設されました。

具体的な活動としては、TFTのパートナーとなるレストラン・社員食堂・大学食堂等にヘルシーなTFTメニューを販売していただきます。お客様・社員・学生がヘルシーなTFTメニューを購入すると、食事代から1食につき25セントがアフリカの子供の給食1食分として寄付されるというとてもシンプルな仕組みです。お客様がヘルシーなTABLE FOR TWOメニューを選ぶことで、自分はよりヘルシーになり、同時にアフリカの子供に給食1食分を届けられる仕組みとなります。多くのお客様から、25centという金額は大きな負担ではなく、気軽に参加できる社会貢献プログラムと評価をいただいています。以下ホームページに詳細が記載されています。
ホームページ <http://jp.tablefor2.org/>

Japan to Global, TFT in San Diego

2007年に日本で始まった活動が、アメリカ・香港・韓国・フランス・ノルウェー・イタリアなどとグローバルに活動が広がってきています。日本発の社会貢献活動としてははじめてのものとなります。アメリカでは3年ほど前にニューヨークではじまり、サンディエゴでは去年私が立ち上げました。「やきとり工房」「California kebab」「Arricia Italian Market」「Tio Chino」「Taste of East Africa」などのレストランで導入してもらっています。あとは大学のカフェテリアで導入してもらうことが多いのですが、サンディエゴの大学と話を進めたり、数名の学生がインターンとして参画してくれています。「San Diego Cooperative Charter School」は幼稚園からMiddle schoolまでですが生徒主導で導入してくれ、お昼にサラダバーがあるのでその前に募金箱を設置しています。小さい子供でもTFTのことを理解していて、「お小遣いはいらぬからその分を募金してアフリカの子供に給食を届けたい」などといってくれる子供もいて感心してしまいます。サンディエゴの企業の社員食堂にもぜひ導入できればと思っています。TABLE FOR TWOのプロモーション活動として、TEDxや食に関連するイベントに出展してブースを設置したり、メディアへの記事投稿もしています。

クリエイティブな TFT

基本的には社員食堂・学食・レストランで導入しているのですが、TFT 自動販売機やハーフカロリーTFT キャンディー・ゼロカロリークッキーなどもあり、いろいろなアイデアが広がっています。ヘルシーなものを食べて、そして 25 セントで給食を 1 食届けるというシンプルなアイデアですが、クリエイティブにいろいろなことができるのが TFT のおもしろいところだと思います。

アメリカの子供支援

もともとのプログラムでは、アフリカの子供のみをサポートしていたのですが、サンディエゴを含めアメリカで TFT の活動をしていると「どうしてアメリカの子供を助けないの？」といわれることが多々ありました。そこで今年からアメリカの子供にもサポートできるプログラムを始めました。とてもヘルシーな給食を提供している会社があるのですが、その給食はトラディショナルなあまりヘルシーでない給食よりも約 25 セント高いのです。そこで、TFT は低所得エリアに住む子供がヘルシーな給食を食べれるように、その差額をサポートすることにしました。

TFT の活動を始めたきっかけ

なぜ TFT の活動をするようになったのかを少しお話したいと思います。大学のころにさかのぼりますが、研究会で「ソーシャルマーケティング」を習う機会がありました。マーケティングのスキルを活用して社会問題を解決できるとのこと。たとえば禁煙キャンペーンなどもそうで、マーケティングは必ずしもお金儲けのためでなく、社会をよりよくするためにも使えるのだと聞き、とても興味を持ちました。卒業してからはまずはビジネススキルをしっかりと学びたいと思いアクセンチュアというコンサルティング会社で 5 年ほど働きました。その後アリゾナにある Thunderbird というビジネススクールに留学しました。そこでも「Social Entrepreneurship/社会起業」という同じようなことを学びました。卒業してからは、健康関係で人に役に立つ仕事をしたいと思い医薬品メーカーに入り、マーケティングを担当していました。興味があったソーシャルマーケティング・社会企業の本をいろいろとよんでいたところ、「20 円で世界をつなぐ仕事」という TABLE FOR TWO の創設者が書いた本を見つけました。肥満・飢餓といった健康に関する問題も個人的にとっても興味があったのと、シンプルなアイデアでどこでも導入できるというのがおもしろいと思いました。早速ウェブサイトをみつけコンタクトをしてみました。アメリカの本部はニューヨークにあるのですが、連絡がきたので思い切ってニューヨークに行き代表の人と会うことができました。サンディエゴではまだ活動をしていないと聞き、私が立ち上げることを約束して帰ってきました。

TFT の成果

TFT の話に戻りますが、今までの成果としては 40 万食以上の TFT Meal を届けております。最近ではその活動が認められ、Sustainable Entrepreneurship Award(Austria)、Social Entrepreneur of the Year of the Asian Award (UK) 、Forbes 2012 Top Philanthropists などの Award もいただいております。日本では日経新聞のソーシャルイニシアティブ大賞を受賞したり、NHK をはじめさまざまなメディアで取り上げられています。アメリカではまさにこれからというところなので、サンディエゴを中心にこの活動を広げていきたいと思っています。カフェテリアがある企業や私立の小中学校・高校、レストランなどお知り合いの方がいらしたらぜひご紹介していただけたらとても助かります。どうぞよろしくお願い致します。